

# 議会だより



第141号

平成27年4月24日

## 満開の桜 (志賀王子神社)

松本町長 初の予算編成	新年度予算	2P
学校給食費の値上げ	一般質問	7P
新しい議会構成		10P

【発行】 日高町議会 〒649-1213 和歌山県日高郡日高町大字高家626

【編集】 議会広報特別委員会 TEL (0738) 63-3810 Eメール gikai@town.wakayama-hidaka.lg.jp



清水 正巳 議長



この度、議長の重責を担うこととなりました。その使命と職責の重大さにあらためて身の引き

き締まる思いであります。

本町では農水産業の振興、防災対策等、課題が山積しております、更に議会と、行政が丸となって取り組み、日高町活性化の為に職務を全う致したいと考えております。

今後とも宜しくお願い致します。

西岡 佳奈子 副議長



この度、引き続き副議長の任を務めさせていただきます。たたくこととなりました。

議長を補佐し、

円滑な議会運営、また緊張感を持った議会運営に努めてまいります。

今後ともご指導、ご協力をお願い申し上げます。

# 平成27年度

一般会計	40億4,200万円
特別会計	24億1,711万円
予算総額	64億5,911万円

## 水道事業会計

収益的収入	2億5,009万円
収益的支出	2億7,216万円
資本的収入	7,403万円
資本的支出	1億5,893万円

3月定例会は3月12日から9日間の会期で開催した。町長の施政方針を受けて提案された平成27年度一般会計、特別会計、水道事業会計など議案22件、同意1件、また平成26年度一般会計・特別会計補正予算など議案6件について、それぞれ慎重審議の結果、原案のとおり可決し20日に閉会した。

### 一般会計予算

#### 歳入予算は

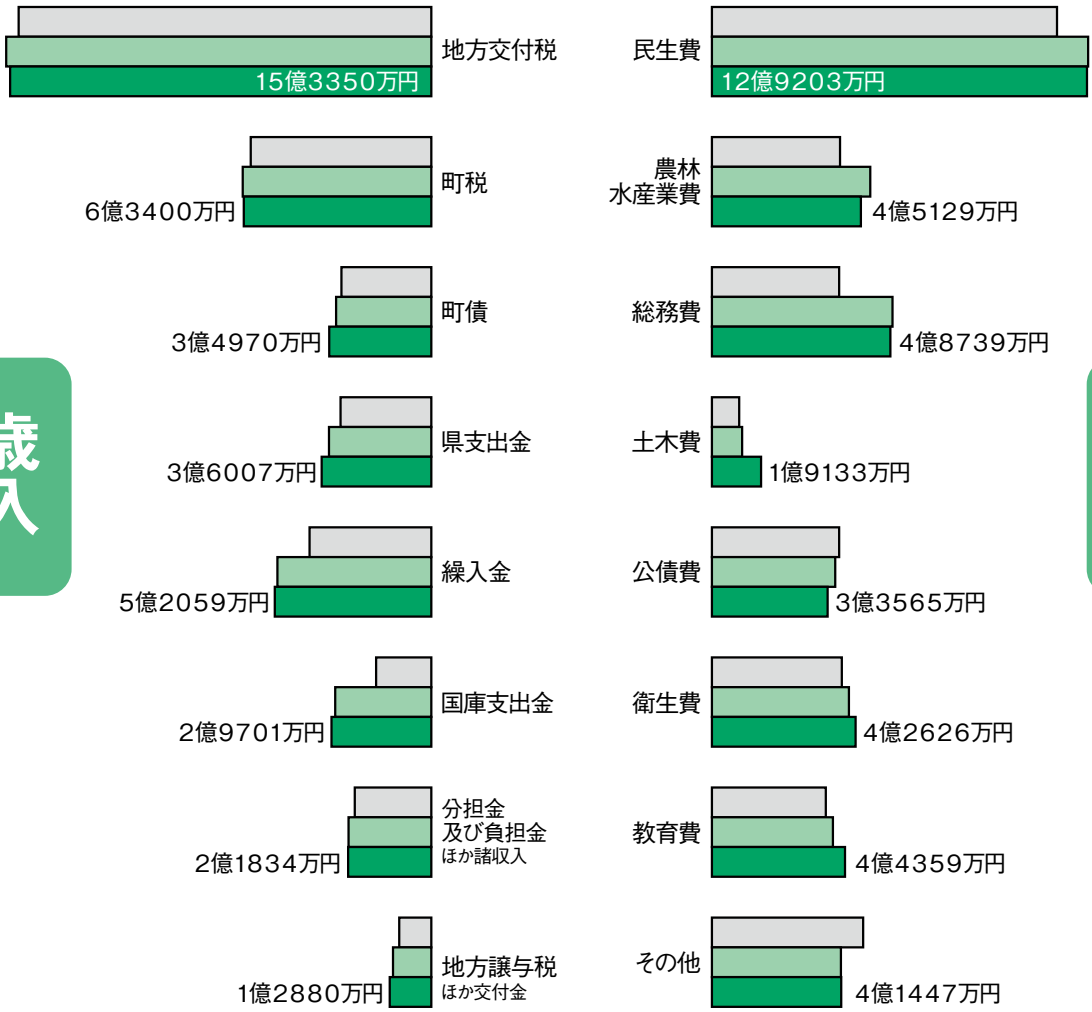
町税は、固定資産税での家屋の下落修正により減収となるとともに、地方交付税についても、別枠加算の減額により、依然として厳しい財政状況である。

#### 歳出予算は

子育て環境の充実（志賀小敷地内に学童保育所新設、内原学童保育所用地取得）、防災対策など、前年度比で2.7%の増額予算である。

### 一般会計予算の主な内容

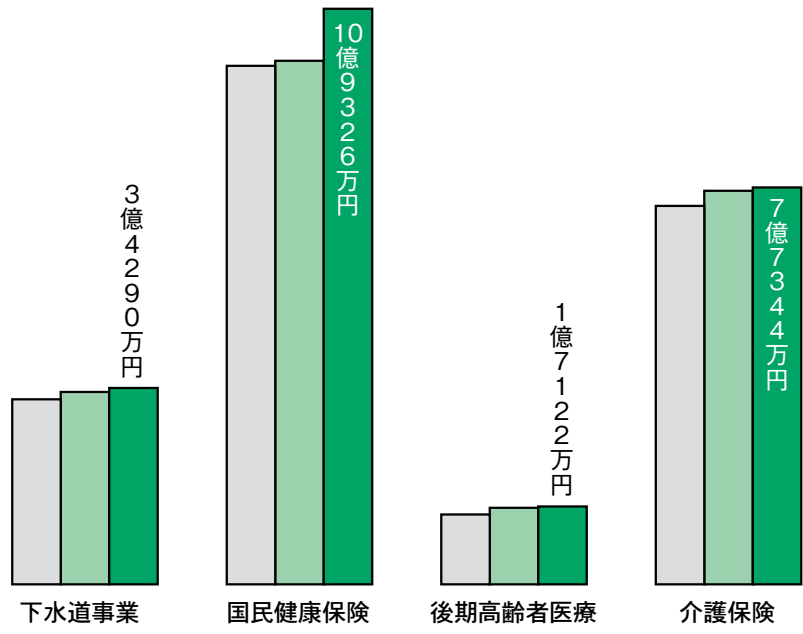
25年度 26年度 27年度



歳入

歳出

### 特別会計予算の主な内容



# 一般会計

**問** 国体実行委員会補助金の説明を。

**教育課長** 今年は10月1日から10月5日まで日高町の会場でホッケー競技が行われ、事務局費38万4千円、炬火イベントやPRイベント費49万2千円、皇室の方が来られた時の対応のために115万2千円、競技費用で3376万9千円、計3579万7千円である。

**問** 学校給食費の単価引き上げについて説明を。

**教育課長** 食材料費の値上がりにより、小中学生ともに30円アップとなる。

**問** 本年度より始まるマインナー制度について説明を。

**住民福祉課長** 10月から通知を行い、翌年28年の1月からカードの発行と聞いている。

**問** ふるさと納税返礼品の考え方は。

**総務政策課長** ふるさと納税をしてくれた方に特産品を贈呈し、ふるさと納税の推進を図りたい。納税額の1割程度の額を考えている。



国体少年ホッケー会場となるマツゲングラウンド

**問** 志賀の学童保育所建設費用3369万6千円を計上しているが、整備

**住民福祉課長** 用地面積は455㎡、駐車予定台数は約15台である。

**問** 志賀保育所駐車場用地購入費546万円の説明を。

**町長** 防災機能を兼ね備えた、小さな子供からお年寄りまで楽しく過ごせる場所としての公園について、適地も含め計画を作っていくきたい。

**問** 現時点でどんなイメージを持たれているのか。

**町長** 防災機能を兼ね備えた、小さな子供からお年寄りまで楽しく過ごせる場所としての公園について、適地も含め計画を作っていくきたい。

**問** 防災コミュニティ公園構想検討委託料について、施政方針では住民公園等を活用しとあるが、支援助物資や復旧資機材の保管場所、ヘリコプターの離発着など、大きな規模とも読み取れる。

**問** 防災コミュニティ公園構想検討委託料について、施政方針では住民公園等を活用しとあるが、支援助物資や復旧資機材の保管場所、ヘリコプターの離発着など、大きな規模とも読み取れる。

**問** 今年度から導入する健康づくり推進員制度の説明を。

**健康推進課長** 健康づくりを推進する為の人材育成を目的に、健康講座を受講した方を健康推進員として委嘱して、地域の保健衛生事業に積極的に参加し、各種健診率のアップを図っていくものである。

**問** 今年度から導入する健康づくり推進員制度の説明を。

**健康推進課長** 健康づくりを推進する為の人材育成を目的に、健康講座を受講した方を健康推進員として委嘱して、地域の保健衛生事業に積極的に参加し、各種健診率のアップを図っていくものである。

**問** 軽トラ市の負担金についての説明を。

**産業建設課長** 日高地方軽トラ市推進協議会にかかるもので、日高振興局



今秋、志賀小に学童保育所開設

**問** 町道高家中央線の測量設計委託料2千万円の説明を。

**産業建設課長** 町道高家中下志賀線から県道までの道路延長780mを改良するための測量設計委託料で、事業は今年度を入れて5年間を予定し、約5億で実施したいと考えている。

**問** 軽トラ市の負担金についての説明を。

**産業建設課長** 日高地方軽トラ市推進協議会にかかるもので、日高振興局



リレー方式で軽トラ市を計画

の政策コンペ事業に、郡内の市町村でリレー式でやってはどうかということが採択された。

**問** 防災行政無線デジタル化整備事業により、難聴区域の改善は期待できるのか。

**総務政策課長** デジタル化工事に伴い、難聴区域には重点的に設置してきたため、ある程度は解消できるものと考えている。防災行政無線個別受信機は現在、公共施設を対象に20台購入し、新たに聞き取りが困難な方を対象に150台購入するものである。

## 国民健康保険 特別会計

**問** 人間ドック健診委託料増額の内容は。

**健康推進課長** 人間ドック健診委託料は、1日ドックで20人増やし90人、2日ドックで前年と同人数で30人の計120人分を予算計上した。

# 26年度補正予算

## 一般会計

規定の予算総額から1億7030万6千円を増額し、42億4562万3千円とする。

### 主な内容

地方人口ビジョン・地方版総合戦略策定事業1千万円、子ども医療費2772万円、プレミアム付商品券発行事業補助金1775万2千円等の増額。

ため池一斉点検委託料380万円、避難道路整備工事5318万5千円、木造住宅耐震改修補助金228万5千円等の減額。

### 27年度へ繰り越した主な事業

子ども医療費助成事業2883万5千円  
漁村再生交付金事業5692万6千円  
集落排水処理施設加入促進事業300万円

### 総務委員会報告

問 プレミアム付商品券についての説明を。  
商品券の額は1万円で、プレミアム分は4千円、3500セットを販売したいと考えており、販売期間は7月から12月までを予定している。

## 下水道事業特別会計

問 集落排水処理施設加入促進事業補助金300万円についての説明を。  
上下水道課長 対象は集落排水のみで、平成27年度中に新規加入し、

年度内に宅内への接続を完了した個人で、1戸あたりの補助金は15万円で、20戸を予定している。

## プレミアム付商品券発行

3月31日、総務福祉常任委員会において商品券発行について審査した。予定されている内容は次のとおりである。

- \* 1万円で、4千円分のプレミアムが付いた商品券が購入出来る。
- \* 商品券の購入は往復ハガキにて申込み、住民一人に1セットの販売予定。
- \* 発行枚数は3500セットとなる予定。
- \* 発売・使用期間は7月1日から12月31日までとなる。
- \* 取扱い店舗は、町内の事業所、商工会の加盟店が中心になるが、5月末頃をめどに登録店舗を募集する計画である。



日高町商工会がプレミアム付商品券発行

## 条例改正

### 議員報酬の減額を決定

(平成27年4月より)

	改正前 (月額)	改正後 (月額)
議長	29万円	28万円
副議長	24万円	23万円
議員	22万円	21万円



# 監査委員に 辻村昌宏氏



## 日高町立保育所条例 の一部改正

子ども・子育て支援法の制定にともない、町立保育所の保育の利用及び保育料に関する規定を定める。

**問** 保育料は全体としてどうなるか。

**住民福祉課長** 今年度の児童282件について試算したところ、上がる方は21件7・4%、下がる方は77件、27・3%、同じ方は184件、65・3%となる。

## 職員の給与に関する 条例の一部改正

人事院勧告に基づく法改正にともない、給与表の改正等を行うもの。

管理職の平日深夜の勤務に対して、1回6千円を超えない範囲の額を支給する。

職員の勤勉手当月数を0・075カ月引き下げるとともに、給与表を改正し、平均2%引き下げらる。

## 条例廃止

### 日高町土地開発基金 条例の廃止

公用等の土地をあらかじめ取得することを目的とした基金を廃止する。

廃止後の基金は地域作り推進事業基金に全額組み替え、学童保育の用地取得や建設等に有効活用する。

## 条例改正

### 日高町課設置条例等 の一部改正

地方教育行政の組織及び運営に関する法律の改

**問** 総合教育会議の説明を。

**総務政策課長** 町長は、町長と教育委員会で構成する総合教育会議を設置する。

総合教育会議において、教育の振興に関する大綱の作成、教育条件の整備、児童・生徒等の生命または身体への保護や緊急の場合に講ずべき措置に関する協議を行う。

# ウイルス性肝炎患者に対する 医療費助成の拡充を求める意見書

全国B型肝炎訴訟大阪原告団、大阪肝臓友の会メンバー前田幸彦氏から提出された「ウイルス性肝炎患者に対する医療費助成の拡大を求める意見書提出の請願」について、全議員の賛成で採択し、左記内容の意見書を国に対して提出した。

ウイルス性肝炎患者に対する医療費助成は、現在、肝炎治療特別促進事業が行われているが、対象となる医療が、B型C型肝炎の根治を目的としたインターフェロン治療とB型肝炎の核酸アナログ製剤治療に限定されている為、医療費助成の対象から外れている患者が相当数にのぼる。特に、肝硬変、肝がん患者は高額な医療費を負担せざるを得ないだけでなく、就労不能の方も多く、生活に困難をきたしている。

特定B型肝炎ウイルス感染者給付金の支給に関する特別措置法においては、「とりわけ肝硬変及び肝がんの患者に対する医療費助成を含む支援の在り方について検討を進めること」との付帯決議がなされた。

しかし、国においては肝硬変、肝がん患者に対する医療費助成を含む生活支援について何ら具体的な措置を講じていない。肝硬変、肝がん患者は、毎日120人以上が亡くなっており、医療費助成を含む生活支援の実現は、一刻の猶予もない課題であり、国においては、ウイルス性肝硬変、肝がんに係る医療費助成制度を創設する事を実現するよう強く求める。



集団予防接種での注射器使い回しも  
ウイルス性肝炎感染原因のひとつ

# 未来をきづく

# Q & A いっぽん質問



利用の少ないバス停

**問** この支援事業の実当初、喜びの声を私

**問** 町内を走る路線バス

**町長** 担当課とも協議して、どういった形がいいのか考えていきたい。

「日高町の地方創生の取り組み」

**町長** この支援事業の定着を考えると、事業もまだ2年目なので、他の事業への転換は考えていない。

**町長** 担当課とも協議して、どういった形がいいのか考えていきたい。

他の一般質問  
「町内の安全・安心の交通確保を」  
「保育内容充実のため民間委託を」

を望む。

**町長** 高齢者外出支援事業の申請率は、平成27年2月末で68%と上昇傾向にあり、町民に受け入れられているのは、紛れも無い事実である。

**町長** 高齢者外出支援事業の内容の中で、年齢の引き下げや助成額等の増額で、十分検討して取り組む。

**問** 高齢者が元気に日常生活を送るために必要なのは、気軽に皆で利用できるコミュニティバスではないか。

**町長** 町は高齢者福祉の一貫として、高齢者外出支援事業を平成23年度から試行事業、平成25年度からは本格的な事業として

**町長** 高齢者外出支援事業とコミュニティバス事業の併用は、町の財政事情から見て無理であるので、

**町長** 高齢者外出支援事業の申請率は、平成27年2月末で68%と上昇傾向にあり、町民に受け入れられているのは、紛れも無い事実である。

**町長** 高齢者外出支援事業の内容の中で、年齢の引き下げや助成額等の増額で、十分検討して取り組む。

**問** 高齢者が元気に日常生活を送るために必要なのは、気軽に皆で利用できるコミュニティバスではないか。

**町長** 町は高齢者福祉の一貫として、高齢者外出支援事業を平成23年度から試行事業、平成25年度からは本格的な事業として

**町長** 高齢者外出支援事業とコミュニティバス事業の併用は、町の財政事情から見て無理であるので、

**町長** 高齢者外出支援事業の申請率は、平成27年2月末で68%と上昇傾向にあり、町民に受け入れられているのは、紛れも無い事実である。

**町長** 高齢者外出支援事業の内容の中で、年齢の引き下げや助成額等の増額で、十分検討して取り組む。

## 町長 今の事業を拡充する コミュニティバス事業を

榮 茂美 議員



**問** 高齢者が元気に日常生活を送るために必要なのは、気軽に皆で利用できるコミュニティバスではないか。

取り組んできた。

**町長** 高齢者外出支援事業とコミュニティバス事業の併用は、町の財政事情から見て無理であるので、

**町長** 高齢者外出支援事業の内容の中で、年齢の引き下げや助成額等の増額で、十分検討して取り組む。

**町長** 高齢者外出支援事業の申請率は、平成27年2月末で68%と上昇傾向にあり、町民に受け入れられているのは、紛れも無い事実である。

**町長** 高齢者外出支援事業の内容の中で、年齢の引き下げや助成額等の増額で、十分検討して取り組む。

**町長** 高齢者外出支援事業の申請率は、平成27年2月末で68%と上昇傾向にあり、町民に受け入れられているのは、紛れも無い事実である。

**町長** 高齢者外出支援事業の内容の中で、年齢の引き下げや助成額等の増額で、十分検討して取り組む。

**町長** 高齢者外出支援事業の申請率は、平成27年2月末で68%と上昇傾向にあり、町民に受け入れられているのは、紛れも無い事実である。

**町長** 高齢者外出支援事業の内容の中で、年齢の引き下げや助成額等の増額で、十分検討して取り組む。

**町長** 高齢者外出支援事業の申請率は、平成27年2月末で68%と上昇傾向にあり、町民に受け入れられているのは、紛れも無い事実である。

**町長** 高齢者外出支援事業の内容の中で、年齢の引き下げや助成額等の増額で、十分検討して取り組む。

**町長** 高齢者外出支援事業の申請率は、平成27年2月末で68%と上昇傾向にあり、町民に受け入れられているのは、紛れも無い事実である。

**町長** 高齢者外出支援事業の内容の中で、年齢の引き下げや助成額等の増額で、十分検討して取り組む。

**町長** 高齢者外出支援事業の申請率は、平成27年2月末で68%と上昇傾向にあり、町民に受け入れられているのは、紛れも無い事実である。

**町長** 高齢者外出支援事業の内容の中で、年齢の引き下げや助成額等の増額で、十分検討して取り組む。

**町長** 高齢者外出支援事業の申請率は、平成27年2月末で68%と上昇傾向にあり、町民に受け入れられているのは、紛れも無い事実である。

**町長** 高齢者外出支援事業の内容の中で、年齢の引き下げや助成額等の増額で、十分検討して取り組む。

**町長** 高齢者外出支援事業の申請率は、平成27年2月末で68%と上昇傾向にあり、町民に受け入れられているのは、紛れも無い事実である。

**町長** 高齢者外出支援事業の内容の中で、年齢の引き下げや助成額等の増額で、十分検討して取り組む。

**町長** 高齢者外出支援事業の申請率は、平成27年2月末で68%と上昇傾向にあり、町民に受け入れられているのは、紛れも無い事実である。

**町長** 高齢者外出支援事業の内容の中で、年齢の引き下げや助成額等の増額で、十分検討して取り組む。

**町長** 高齢者外出支援事業の申請率は、平成27年2月末で68%と上昇傾向にあり、町民に受け入れられているのは、紛れも無い事実である。

**町長** 高齢者外出支援事業の内容の中で、年齢の引き下げや助成額等の増額で、十分検討して取り組む。



## 芝 充彦 議員

# 働く場所がないので将来が心配 町長 小さな町の多くが抱える課題である

# 未来のある日高町

**問** 未来のある日高町について、住みよい町づくりをモットーに日高町の人口の増加率は、県内3位となっているが、弱者支援の充実、子育て支援の充実と若い世代からお年寄りまで、住みよい日高町として発展している。ただ日高町で働くとなると別問題になってくる。平成世代のみな様は高校、大学を卒業してUターンで日高町に帰ってきてても働く場所がないと、町外、県外と行ってしまふ恐れがあり、人口の減少へと繋がりがかねない。町だけでの問題ではなく、近隣町も含めて言える課題だと思ふが。

**町長** 本町では、地籍調査事業を完了しており、道路網の整備や下水道整備などの生活環境の充実をはじめ、子ども医療費の無料化拡大・学童保育所の設置と子育て支援策の整備充実等に取り組んできた。

恵まれた自然環境のもと、農業と漁協を基幹産業として発展してきたが、少子高齢化社会の到来と農産物の販売価格の低迷、水産物の水揚げ量の減少から後継者不足が深刻な問題となってきており、宅地、人口は増加傾向にあるものの、残念ながら町内においては、働く場所が少ないというのが課題となっている。



未来のこども達

**問** 国の施策のひとつでもある「まち、ひと、しごと」の地方創生の総合戦略も活用しながら、こうした課題を一つ一つ克服していったほしい。

**町長** 本町においては、今年度中に「地方人口ビジョン」「地方版総合戦略」を策定し、人口の分析と様々な地域データを活用しながら、地域の特性を分析・把握することとなり、客観的データに基づいて、まちの強み、弱みを踏まえて、総合戦略等の立案作業に取り組んでいく。

**問** 本町における人口の現状分析、客観的データに基づいて立案作業をするのは、全面的にコンサルなのか。

地元の若者の意見も十分に取り入れ、各分野ごとに振りわけ、農業、漁協、サービス業と意見をだしてもらい今回の総合戦略の立案作業に携わっては。

**町長** 地元の意見とかを、そういう形で反映されるようにアンケートをとつ

て、コンサルへ委託していきたい。

**問** 日高町長期計画の中で、「活力と賑わいを生み出す町づくり」を基本理念としてあるが、今の日高町においては、町が運営されている温泉館は活力を生み出せているかと思うと疑問だ。

**町長** 26年度はレジオネラ菌、また小浦峠の通行止め、それと夏の産湯海水浴場も台風の影響があり、客の方が少なかったのが売上に影響した。

**問** 以前は温泉館運営検討委員会があり活性化に貢献してたと聞いたが、今後の設置予定は。

**町長** 温泉館の運営、管理、その業績を上げるためにどうすればいいかを、町民の皆さんから声があれば、担当課と協議し、また議員各位の協力を得て検討委員会の設置を進めていきたい。



活力を期待する温泉館





西岡 佳奈子 議員

# 学校給食費の値上げ回避を 教育長 やむを得ず値上げ



みんなで学校給食（日高中学校）

**問** 学校給食費を1食30円値上げということだが、今でも管内で一番高い上に、値上げをすると、御坊市と比べて年間一人当たり1万円以上日高町のほうが高くなる。

**教育長** 当町の学校給食は、美浜町に歩調を合わせ開始したため、米飯加工賃（炊飯代）ごはん1食税抜き38円27銭を給食

費の中から支払っている。由良町の給食費が安いのは、畑小学校が自校方式であったため、当町と美浜町が現在の給食費となった平成21年度に値上げしなかったため、現在の差額となっている。

**問** 空家対策特別措置法が一部施行された。倒壊の恐れのある空家に撤去命令を出すことができたり、従わない場合には、住宅用地にかかる固定資産税軽減措置の除外や、代執行ができることされている。

**問** 空家対策特別措置法が一部施行された。倒壊の恐れのある空家に撤去命令を出すことができたり、従わない場合には、住宅用地にかかる固定資産税軽減措置の除外や、代執行ができることされている。

**問** 米飯加工賃1食38円27銭を保護者に求めないことにより、由良町の給食費は安くなっている。

**問** 空家対策特別措置法が一部施行された。倒壊の恐れのある空家に撤去命令を出すことができたり、従わない場合には、住宅用地にかかる固定資産税軽減措置の除外や、代執行ができることされている。

**問** 内容がわかりにくい「危険な空家」対策が目的でもあるので住民に知らせることが必要。安全な町づくりに対しても有効な法律となる。

費の中から支払っている。由良町の給食費が安いのは、畑小学校が自校方式であったため、当町と美浜町が現在の給食費となった平成21年度に値上げしなかったため、現在の差額となっている。

## 空家対策特別措置法

説明会の内容を踏まえ対策をしていきたい。

費を無料にするという取り組みが行われている。子育て支援の充実が町長の基本姿勢にあると思うが、こういう取り組みを検討してはどうか。

**問** 給食費を親が出すのは基本と考えているので、今のところそういう形では考えていない。

**問** 計画については、国のガイドラインの内容を熟考し、検討したい。その他、現時点では不明な部分が多く、今後の

—その他の質問—  
国保広域化について

# 新しい議会構成

2月13日、改選後初の臨時会を開催し、正副議長の選挙、各常任委員の選任、各組合議会議員の選挙等、議会構成をおこないました。



◎井垣 弥 ○辻村 昌宏  
 楠山 博之 榮 茂美  
 玉井 博和 清水 正巳

## 産業教育常任委員会



◎芝 充彦 ○清水 和人  
 西岡佳奈子 楠山 博之  
 稲垣 崇 一松 輝夫

## 総務福祉常任委員会

議長 清水 正巳



◎一松 輝夫 ○井垣 弥  
 西岡佳奈子 榮 茂美  
 芝 充彦 辻村 昌宏

## 議会運営委員会



◎榮 茂美 ○楠山 博之  
 西岡佳奈子 井垣 弥  
 芝 充彦 稲垣 崇 清水 和人

## 議会広報特別委員会

副議長 西岡 佳奈子

◎印は委員長  
 ○印は副委員長

## 一部事務組合議会議員

和歌山県後期高齢者医療広域連合議会議員 清水 正巳  
 御坊広域行政事務組合議会議員 井垣 弥  
 御坊市外五ヶ町病院経営事務組合議会議員 芝 充彦  
 日高広域消防事務組合議会議員 一松 輝夫  
 御坊日高老人福祉施設事務組合議会議員 西岡佳奈子

## 編集後記

3月定例会が、無事に終わりました。今回から新人議員5名が加わり、議員構成も40代が2人で、議員の平均年齢が55歳という若返りです。

厳しい冬を越え、美しい花々が咲く春を迎えて、日高町議会も、若さ溢れるエネルギーで前進してまいりますので、議員を見かけましたら、気軽に声を掛けていただき、皆様のご意見をお聞かせ下さい。

私は、議員2期目の活動に入り、1期4年間で学んだ事を、2期目に生かしていきけるよう努力向上してまいります。

これからの2年間は、広報特別委員会の委員長としての任も、しっかり果たせるよう頑張っております。

町民の皆様には、お一人お一人が安穩無事で、幸多からん事をお祈り申し上げます。

榮茂美